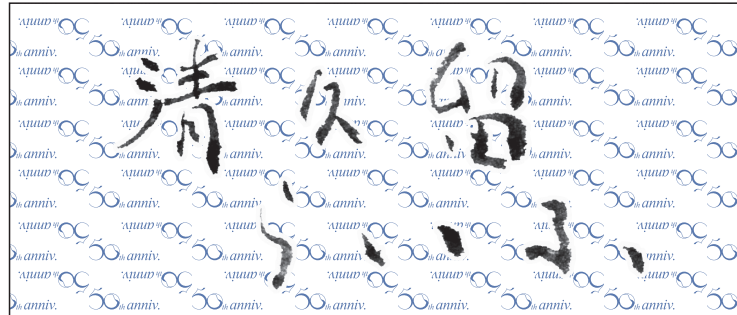


選挙に行こう

4月21日(日)は清瀬市、東久留米市の市議会議員選挙の投票日です。※清瀬市は市長選挙も同日に行われます。



発行所
東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部教育宣伝部
〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17
TEL 042-473-8751
FAX 042-473-8753
発行者 長谷川 重之司
編集者 本島 厚司



今年も坂内さん(中)の名調子で札を読み上げ



やったーとったよ！笑顔の清水さなちゃん



上 川本さんの手作りケーキ プロもビックリの腕前です
左 坊主めくりは笑顔で和やかに

「この中に百人一首をやりたい奴は居ねえか!!」
突如会場に響き渡った怒声。立ち上がる強者達。こうして、イベントの目玉企

したケーキは見た目・味共に本職そのもの。畳業に就いていることを忘れてしま

賃金アンケートにご協力ください



2月28日、西東京市中原小学校解体現場前で行われた現場宣伝に参加しました。雨の中作業を終えて帰る作業員の皆さんに、「賃金・単価の大幅アップと困りごとは組合へ相談」を呼びかけました。

今年からは例年5月末に行っていた賃金実態調査が、2月末に前倒しされました。皆さんのご協力をお願いします。
賃金対策部長 荒牧孝好



「この流れで大・坊主めくり大会も同時開催。まさか最後に全員の札がすべて持つて行かれるとは思わずビツクリ。ローカルルール恐ろしや。
ひとしきり楽しんだ後にはサプライズケーキが振る舞われました。制作したのはおなじみ川本書記次長。作っている様子を少しだけ見ましたが、目が本気だったのが印象的でした。完成

早期の時給1500円実現を

三多摩国民春闘勝利決起集会

2月20日18:45小金井宮地楽器ホールでの毎年恒例の集会に参加しました。清瀬久留米支部からの参加は16名でした。

記念公演は中澤秀一さんによる「最賃と最低賃金」。都道府県の最低賃金は東京都の時給985円が最も高く、しかし安い県では730円でも生活保護所帯の収入に及ばない、早い時期に時給1500円にするべきだ。」との報告がありました。

次に各団体からの報告がありました。

元塩分会 石垣雅之

ほっこりされたでしょうか？

第2回冬のほっこり交流会

2月3日(日)、二回目となる教育宣伝部・厚生文化部のほっこり交流会が今年も楽しく行われました。イベントの目玉は何と言ってもやはり、前日から出汁を取り、コトコトと煮込

書記局 村井瑛道

交流会のゲームは真剣勝負

多摩北ブロック青年部スキー&スノーボードツアー

今年も多摩北ブロック青年部の一大イベント、一泊スキー&スノーボードツアーに野原菅平高原です。バスに乗った瞬間、「少ない…」参加者の少なさにびっくり、清瀬久留米は家族も含めて13人、現地に着いたのは13時。準備して皆で早めの昼食。ゲレンデの雪は固めで、少し全体は20人ぐらいいました。いつか全体は20人ぐらいいました。いつか全体は20人ぐらいいました。



上 トイレットペーパー巻取りゲームに力が入ります
下 参加者全員で記念撮影

もの仲間の顔も見えず寂しい車内でしたが、気を取り直し、子ども達の楽しそうな顔にも助けられて、後ろのサロンでプチ宴会をしながら交流するのが恒例です。うちの支部がゲーム担当で、用意したのは「お絵描き伝言ゲーム」「巻き取り対決」「お口でキャッチ！」の3本。内容はご想像に任せますが、かなり真剣勝負で、盛り上がりました。仲間と楽しい時間を過ごしました。

次年度は清瀬久留米が議長支部です。部長の私としては、たくさんの仲間が参加できる、楽しい企画をやっていきたいと思っています。

滝山分会 柳橋直史

2019年度 一人親方労災更新案内

一人親方労災にご加入の皆さんに、更新日程をご案内しています。更新もれの無いように、下記日程でお手続きをお願いします。

■一人親方労災の更新受付日

- ☆3月15日(金)、3月17日(日)、
- ☆3月19日(火)、3月20日(水)

■受け付け時間

- 午前：10時～11時30分
- 午後：1時30分～3時30分

※15日と20日は、夜間19時～20時30分も手続きをおこないます。

※詳しくは郵送している労働保険年度更新のご案内を確認してください。



BINGOゲームの景品は豪華 (青空分会)

健康教室

新年会

健康な自分になりますように

1月27日、清瀬平労会館に於いて元塩分会と松竹分会の合同健康教室を開催いたしました。当日は国保組合から進藤さんを講師に迎え、和やかに楽しく一人ひとりが健康について考え、少しの反省をいたしました。同日は他の会合と重

味噌作りに夢中

初味噌、作ってみた

2月23日、主婦の会主催の味噌作りに参加させてもらいました。全体では26人の参加でした。大豆と麴の柔らかい温かな香りが部屋中に広がる中、茹でてきた大豆をミ



南町分会 荒牧由美子

ンチ機ですり潰し塩と麴を混ぜ合わせます。ムラなく練り上げるうち、うっすら汗がにじみ出てきて、インナーのヒートテックを脱いで続行。次は待望の樽への投げ込み。大豆を打ち込みます。文字では表わせない掛け声と共にズドンと樽へ沈む味噌ダネ。「ストライク!!」「いいねー!」とお姉様方に褒められました。仕込みの後はお茶会で情報交換。これまた大事です。「自家製味噌を食べたら市販の味噌は食べられない。」と皆さんの口コミで挑戦した味噌作り。完成が待ち遠しくてたまりません。

初参加でも楽しめます 松竹分会味噌作り

2月17日に松竹分会恒例の味噌作りが開催されました。今回の参加人数は8名で、その内2名は子どもの参加となりました。青空分会より大人2名、子ども1名が参加しました。参加者は手慣れた様子で準備をし、お互いに手伝いながら、和気あいあいと作業を進めていきました。その為、予定よりも早く作業が完了しました。今回青空分会より初参加の田原保さんは「味噌作りは初めてですが楽しかったです」と話していました。

松竹分会 塩澤育男

みんな楽しく和気あいあい

1月27日に三喜食堂で青空分会の新年会が行われました。17人の参加で人数は若干少なかつたものの、みんなの会話やBINGOゲーム、みんなの美しい歌声を聞きながら美味しい食事を食べました。また、村井君とカラオケで一緒に歌って踊って子どもたちに「違う!」と言われましたが、なんだかんだみんな楽しく和気あいあい、今年一年の始まりを祝えたと思います!

松竹分会 関敏郎

色に富んだお料理うて見た目は勿論ですが、栄養価もとても高いんです。女の人は特に見た目重視、五感で食べているところがあります。

湧水

美味しいものは目で食べる

もう何十年も前の事です。が、栄養士の資格を取るのに躍起になっていた学生の頃、「美味しいものは目で食べる」と講師の先生が良く言っていました。本当にそうだなとつくづく思うのが、我がパン教室で普通の家庭では登場しないような食材を使って色とりどりの料理をしたり、盛り付けに凝ってみたりした時に、生徒様が目を輝かせて喜んでくださって、あれこれ質問攻めに合うたりもします。

青空分会 佐藤聖峻

元塩分会 長谷川由紀